

1. 件名：原子力エネルギー協議会との面談
2. 日時：令和2年7月22日（水）10：00～10：35、17：15～17：30
3. 場所：原子力規制庁8階会議室
4. 出席者：
原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ技術基盤課 遠山課長、佐々木企画調整官、成田課長補佐、
鈴木（亜）課長補佐、山田係長、飯田係員
原子力規制部原子力規制企画課 森下課長、榎本課長補佐
原子力エネルギー協議会（以下「ATENA」という。）
事務局長、他5名（テレビ会議システムによる出席）
5. 要旨：
○審査経験・実績の反映による規制基準の継続的な改善に関し、公開で被規制者側の意見・提案を聴取することとなった¹ことから、ATENAと意見聴取の日程及び進め方について打合せを行った。
○ATENAから、公開会合の資料案（配付資料1～3）が提示された。
○原子力規制庁から、資料案には公開会合で意見・提案を聴取することとなっている内容以外の内容が記載されているが、それについては、同会合の意見聴取の対象ではないこと、同会合とは別の他の適当な場でできるよう今後調整を行いたい旨伝えた。
○原子力規制庁から、1相開放故障事象（OPC）に対する国内原子力発電所等の対応に係る事業者との技術的意見交換に関して、事業者側の調整状況等を確認した。
○原子力規制庁及びATENAは、発電用原子炉施設のデジタル安全保護回路に係る共通要因故障対策に関しては、既にある担当窓口で引き続き調整を行うことを確認した。
6. 配付資料：
○資料1 審査経験・実績の反映による規制基準の継続的な改善【事業者意見・提案の収集、抽出結果について】（案）
○別紙1 事業者意見・提案の抽出結果
○別紙2 審査の進め方において改善すべき事項

以上

¹ 第52回原子力規制委員会（令和2年1月15日）<https://www.nsr.go.jp/data/000297856.pdf>